

宇宙への夢を追体験 6年生が手作りロケットを打ち上げ

松尾小学校6年生(123人)が6月7日、おもしろ科学工房代表の三浦宏子さん(八幡町区)らの指導で、モデルロケットをひとり一基作製し、空高く打ち上げた。

2011年より松尾まちづくり委員会公民館育成部青少年健全育成会が主催し、松尾サイエンス、おもしろ科学工房などの協働事業で行っている。子供たちは、30センチほどの紙に火柴エンジンをつけて丸め、羽根やパラシュート、ロケットの頭(ノーズコーン)を丁寧に付けて完成させた。

校庭に設置された発射台に取り付け、児童自らスイッチを押し発射。ロケットが空高く打ちあがると歓声があがった。休み時間には下級生も打ち上げを見守った。



「楽しかった。またやりたい」「すごく高く飛んでびっくりした」などと児童らは喜んでいました。

山崎嘉英会長は「地域の皆さんがしっかり準備をされたおかげで、子供たちが素晴らしい体験をすることができました。打ちあがった瞬間の子供らのキラキラした目が、今日の体験を物

若き松尾の才能が輝く



寺沢龍之介さん(代田区)



佐藤健市長(左)と山田拓海さん(右)

クラブ創立初の快挙 全国大会入賞

TOJ出場 U-23部門優勝を報告

コロナ明けの松尾地区で、2人の若者が大活躍！うれしい話題が広がる

「長い道のりだが、ヨーロッパのレースで少しでも結果を出して、世界のトップレベルの選手たちと戦える選手になりたい」と、話した。

今回の結果に寺沢選手は「インターハイで怪我をして思い切り試合に臨めない時期があったが、やっと大会に出られるというワクワクでモチベーションは高かった。今回このような結果が出てとても嬉しい。少しは親孝行ができたと思う。今後は日本一を目指し日本代表になれるように頑張りたい」と喜びと目標を話した。

「長い道のりだが、ヨーロッパのレースで少しでも結果を出して、世界のトップレベルの選手たちと戦える選手になりたい」と、話した。

今回の結果に寺沢選手は「インターハイで怪我をして思い切り試合に臨めない時期があったが、やっと大会に出られるというワクワクでモチベーションは高かった。今回このような結果が出てとても嬉しい。少しは親孝行ができたと思う。今後は日本一を目指し日本代表になれるように頑張りたい」と喜びと目標を話した。



発行所 飯田市民館
編集人 松尾公民館広報委員会
印刷: 龍共印刷株式会社

自治振興センター職員異動

今年度の市役所人事異動により新しく3人が着任しました。

〔転入〕

- センター職員 小嶋 唯 ○保健師 西尾 裕子 ○公民館管理係 近藤真里



〔転出〕

- センター職員 林 舞歩 ○保健師 松澤 美里 ○公民館管理係 壬生寿美

ようこそ松尾へ

水城地区 伊藤喜広さん 侑美さん



水城地区に住居を構えた伊藤さんご家族にインタビューしました。

Q 松尾(水城地区)に住むことを選択されたのはなぜですか?

A 小学校5年頃より代田で育ち、高校卒業後、2年間名古屋の専門学校へ。その後、代田区へ戻りました。

代田区の土地は借地であったため、水城地区に土地の空きがあり引越しました。

Q 住んでみての松尾(水城地区)の印象はいかがですか?

A 知り合いもいて、近所の方々にもやさしくしていただいております。

Q 最近がんばっているなあと感じるところはありますか?

A 子供3人が松尾柔道クラブに所属して、毎週火、金曜日にクラブ活動を頑張っています。飯田、下伊那地区でチャンピオン大会があり、優勝するほどの腕前になりました。

Q 今後の松尾地区に期待することがありましたら教えてください。

A コロナウイルスの影響により3年間、地域の活動が行えず松尾地区のコミュニケーションが取れない状況が続きましたが、コロナ感染症も5月より5類になり、地域活動も元に戻りつつあります。各行事を行い、この先若年層からお年寄りまで、コミュニケーションの場が広がればと思います。

ありがとうございました。

松風
新年度となり、5人の孫たちも心機一転新生活が始まった。そんな4月、岡崎市にいる孫が「カマキリの卵の写真が欲しい」と言ってきた。教材で扱うらしい。じいじは早速畑に飛んだ。昨今、ニワトリの卵も貴重だが、私にとつてカマキリの卵は子供の頃特別で、探しても見つからず偶然見つけると嬉しかった▼「あった!」おこぎの枝に付いていたらしい。せっかくなら実物を届けたいと思えばあは思いついた。そこで岡崎と飯田の真ん中辺りにある「土岐イオンモール」で落ち合おうと娘に提案した。思かな親の子もやはり思かであった▼早速、時季のタラの芽の揚げたての天ぷらとともに向かい「カマキリの卵」も孫の手に渡った。午後4時過ぎのことである▼翌日学校に持参すると担任から思わぬ電話が入った。昨年探したが本物は見つからず、今回皆に見せたいので廊下に展示したいとのこと。一躍孫はヒーローになったようだ▼高速代、夕食代と高くついた▼カマキリの卵だが、スポットライトが当たり、私たちには楽しい思い出になったというオチのついた一件であった。

松尾の人口	
男子	6,113 人
女子	6,611 人
計	12,724 人
世帯数	5,305世帯
5月末現在	

人と人がつながり心身ともに

健康なあなたたかいまち

第1回まちづくり委員会総会

5月10日、令和5年度松尾地区まちづくり委員会第1回総会が行われた。各部より令和4年度事業報告及び決算報告があり、その後、事業計画が発表され、すべて承認された。



開催あいさつで話した。

ふるさと松尾

松尾まちづくり委員会会長 鋤柄富男

令和5年度に入り、私も会長2年目を迎えました。まちづくり委員会も公民館長が鎌倉豊館長になり、9地区の区長も代わり多くの新しい役員を迎えてスタート致しました。1年間よろしくお願いたします。

さて、先日4年ぶりに東京で飯田ふるさと連合会が開催され私も参加して参りました。なかなか盛大な催しで東京松尾会の方は14人が参加されていました。私は直接の面識ある方はいらつしやいませんでしたが、会話をしている親しみを感ずる和やかに談笑することができました。皆さんがふるさとを思う心が感じられて、改めて「ふるさと松尾」に住みやすい松尾にするために皆さんと協力していきたいと思いました。

この2月に明区出身で永く東京松尾会の会長をされ、松尾に多額の寄付もしていた田中健一郎さんがご逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。

令和5年度 松尾地区まちづくり委員会 重点目標

少子化・高齢化が急激に進行し、日本全体が人口減少時代に突入する中において、松尾地区は、先人の努力により、飯田市内でも有数の暮らしやすい地区として発展し、活気ある地区となっています。飯田市においては、リニア関連道路やリニア駅周辺整備の基本計画が策定されるなどリニア中央新幹線開通に向けた準備が順次進められており、三遠南信自動車道の全線開通と併せ、高速交通網を活用した「リニア時代」が現実のものとして迫ってきていることを実感してきています。

こうした中において、松尾地区では個性的で存在感があり安心して住み続けられる地域づくりを着実に進めるために、令和2年度には第3次松尾地区基本構想を策定し、その実現に向け地域が一丸となって積極的に取り組んでいます。特に、子育て分野においては地域の子どもは地域で育てるという信念を持って、これからの松尾を担う大切な子どもを安心して生み育てられる環境整備を進め、あわせて積極的な教育支援等も行っていくために、各教育機関との連携を大切にしながら情報の共有を図ってまいります。また、ウィズコロナ社会を踏まえ、時代に即した自治活動や地域の課題解決に向けた取り組みと自治活動組織の改革改善を推進するとともに、コロナ前の活発な地域コミュニティの再構築を目指します。

松尾地区まちづくり委員会は、このような思いを込めて、次の重点目標を掲げ、各部が協力連携し、全ての地区民の思いを大切にしながら、今年度の活動を推進していきます。

- ◎あなたと一緒に作る私たちのまち
◎安全でゆとりのある生活空間の創出
◎豊かな自然と共存し、きれいで住みやすいまち
◎人と人がつながり 心身ともに健康な あたたかいまち

令和5年度推進会議役員 地域の皆さんとよりよい松尾を作りましょう



総務部 部長 有賀功治(明)



公民館長 公民館育成部長 鎌倉 豊(八幡町)



まちづくり委員会 副会長(会計)総務部長 松澤泰治(清水)



まちづくり委員会 副会長、基本構想推進担当参事、久井区長 丸山正敏(久井)



まちづくり委員会 会長 鋤柄富男(寺所)



健康福祉部 部長 佐藤隆夫(明)



環境衛生部 部長 桂 稔(新井)



地域安全部 部長 仲村武志(城)



地域振興部 部長(清水区長) 恩田嘉博(清水)



総務部 副部長 三ツ石秀子(毛賀)



総務部 副部長 小池久仁子(八幡町)



地域振興部 城区長 多澤正弘(城)



地域振興部 明区長 平澤勇治(明)



地域振興部 新井区長 丸山基治(新井)



地域振興部 水城区長 小室峯雄(水城)



地域振興部 上溝区長 香山宏和(上溝)



青少年健全育成会会長 寺所区長 山崎嘉英(寺所)



相談役 市議会議員 木下徳康(毛賀)



財産区管理委員長 総務部 青山良一(寺所)



地域振興部 常盤台区長 福井公文(常盤台)



地域振興部 毛賀区長 小木曾正直(毛賀)



地域振興部 代田区長 田中郁男(代田)



地域振興部 八幡町区長 村松敏孝(八幡町)



特別推進員 緑ヶ丘中学校 PTA 副会長 田口孝俊(城)



特別推進員 松尾小学校 PTA 会長 小澤亮太(清水)



特別推進員 民生児童委員協議会長 西田克美(常盤台)



特別推進員 日赤奉仕団松尾分団長 下井真由美(城)



特別推進員 消防団第5分団長 小島哲平(清水)



相談役 市議会議員 関島ゆり(毛賀)



5月10日、松尾公民館で令和5年度功労者表彰式が行われた。松尾地区の発展と明るく住みよいまちづくり

松尾地区功労者表彰式

Table listing award recipients and their positions, including names like 下條 啓市 and 佐藤 純孝.

令和5年度 役員名簿 (まちづくり委員会推進会議)

Table of committee members with columns for position (役職名), name (氏名), and district (地区).

警戒レベル4 「避難指示」発令

6月2日11時30分、台風2号と梅雨前線停滞に伴う大雨により、飯田市全域に警戒レベル4「避難指示」が発令された。



金色洞川の内水排除

所区、八幡町区など地区内5カ所での出水、水路氾濫等の被害があるなど、祝井沢川と金色洞川では内水排除体制となり、金色洞川では実際に内水排除が行われた。



自前の草刈り機で!

5月28日、久井区久盛会、中年会、壮年会等が参加して、久井公園の清掃と整備を行った。

久井区交流の場 久井公園の整備



春には見事な花が

6月3日、まちづくり委員会推進会議メンバー、歴代の分団長など多くの来賓を招き、松尾小学校グラウンドで第5分団(松尾)消防技術大会が行われた。

松尾分団 4年振り 消防技術を競う

「区内の太陽学園の児童の課外活動にも活用していただいて喜んでもらっています。区民の皆様が気持ちよく使えるよう続けていきたい」と丸山正敏区長は語った。

広報委員が行く やまびこマーチ体験記 40キロコースにリベンジ



コロナの影響で中止や制限がされていたやまびこマーチが4年ぶりに通常のかたちで4月22日・23日に開催された。

4年前準備不足だったことを反省し、今回は靴の選定から始めた。毎日歩くトレーニングをして当日を迎えた。

40キロを松尾からの距離に例えると、北は駒ヶ根市、南は平谷村の道の駅までの距離に相当する。

中央公園を7時にスタートし、大宮神社から妙琴公園で最初のチェックポイント。兵庫県や広島県など、県外からの参加者と話をしながら歩くと、楽しくて疲労を感じなかった。

佐倉神社まで一気に登り、大瀬木から旧山中学校まで歩き、杵原広場でちよつと休憩。ここが40キロコースの中間ポイント。振る舞われた竹



松尾公民館でちよつと休憩

の子やワラビのお浸しや漬物が美味しかった。さらに4.5キロほど歩いて三穂の小笠原資料館のチェックポイントで昼食を取った。麦茶や梅の砂糖漬け、キュウリや大根の漬物を用意してくれていた。天竜峡を抜けて桜堤防へ、今年

筆者は40キロ歩いてほぼ体力を使い果たしたが、県外者の中には翌日の30キロコースも歩いた人がいた。凄いスタミナ!来年は30キロコースにも挑戦してみたい。

松尾公民館で、用意してくれた麦茶を飲んで水分補給。今年から婦人会が無くなり、松尾伝統のおもてなしが物足りなく感じた。そしてゴールの中央公園を目指す。4年前は16時近くになったが、今回は15時前に完歩できた。

これからの公民館の在り方を考える Cブロック情報交換会

6月10日、松尾、下久堅、竜丘、上村、南信濃5地区の公民館で作るCブロック情報交換会が委員を対象に行われた。

会場は全体会を竜丘地区塚原二子塚古墳で、「竜丘古墳の会」のガイドで古墳巡りをした。広報委員は竜丘公民館で「手に取っても



学校体育館でニュースポーツで交流を、文化委員は昨年好評だった松尾地区の史跡巡り「ぼちぼち散歩」のコースを歩き、分科会を行った。

「公民館は地域の中で人を作っていくエンジンです。公民館同士の交流を深めることで、地域全体が発展していくことができます」と話すのは、羽生武彦竜丘公民館長。参加した委員はそれぞれの分科会で情報交換をし、これからの公民館の在り方を考える機会を持った。

令和5年度公民館事業計画

開催月	イベント・行事名
4月	公民館総会
5月	ニュースポーツ体験会
6月	公民館分館役員研修会
	分館交流ふらば〜るバレー大会
7月	松尾サイエンススクール
	公民館報「まつお新聞」262号発行
8月	松尾バレーボール連盟交流大会
	親子映画観賞会
9月	図書館松尾分館夏のおたのしみ会
	いい大人形劇フェスタ2023
10月	公民館報「まつお新聞」263号発行
	第88回松尾地区市民運動会
11月	松尾地区還暦の会
	古き松尾を巡る ぼちぼちさんぽ〜松尾一周の歌より〜
12月	飯田市女性バレーボール大会
	松尾サイエンススクール
1月	みなみ信州駅伝・ロードレース大会出場(松尾ランニングデイ)
	図書館松尾分館クリスマスおたのしみ会
2月	松尾サイエンススクール
	公民館報「まつお新聞」264号発行
3月	令和5年度松尾地区二十歳の集い
	分館交流ニュースポーツ大会
4月	松尾地区文化祭
	第61回飯田市公民館大会
5月	多文化交流会
	公民館報「まつお新聞」265号発行
随時	公民館分館役員研修会
	本館委嘱委員研修会
随時	松尾セミナー(松尾地区学習会)
	松尾踊ってみよう会

新館長あいらしーの出發だ!

松尾公民館長 鎌倉 豊



4月から公民館長を務めることになりました、八幡町の鎌倉豊です。

下條啓市前館長から「次は頼むに」と声をかけられ、突然の話に戸惑うばかりでした。前館長とは平成元年から11年間広報委員として公民館に関わりました。今思い返せば、この出会いから館長を受ける流れができていたのではないかと強く感じています。今まで歩んできた人生の中で出会った多くの人のつながりがあったことだと思ひ、力

不足を感じながらも受ける決意をしました。

コロナ禍で人のつながりが希薄になってきていることは、誰もが感じていることではないでしょうか。コロナを受け入れ、新たな出發となる今、地域の皆さんのつながりを深め、元氣な松尾、地域で育った子供たちが住み続けたいと思える松尾にすることが、今の公民館に求められている大切な役目ではないかと考えています。

この目標に向かって、皆さんと共に元氣を出し、楽しく、情熱を持って事業推進に取り組んで参りたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

令和5年度 公民館委員名簿

	分館長	副分館長	副分館長	分館主事	文化委員	スポーツ委員	広報委員
上 溝	山口 浩	鈴木 政好	森本 朝美	高原臨太郎	松山 良子	関口 浩之	矢澤 隆
久 井	山中 文彦	北見 安弘		村澤三枝子	片桐 慶蔵	有川 慎吾	田中千津子
水 城	丸山 和弘			多賀 正明	木下 正之	原 勝志	宮島 茂幸
新 井	高階 広宣	康野 千秋		中村 丞	谷口 広登	村澤 政彦	松島 健二
寺 所	小木曾 茂	棚田 義典		金田 弘	宮澤 健蔵	柳瀬 一郎	中島 弘貴
明	松村 広善	塩澤 清久	水上 和男	片桐 紳吾	今井 守洋	羽場崎克也	松村 慶二
清 水	竹村 健一			平栗 博幸	代田 孝一	金田 謙	嶋岡 美樹
城	宇佐美 薫	平澤 貴司	小池 毅	中村 訓久	竹村 隆	田口祐一郎	熊谷 洋平
八幡町	和地 治男	桐生康之助	黒田 恭子	牧内 浩道	中島 敦子	田中 登	宮田 芳則
代 田	大島 幸司			原 孝夫	浅井 晃	仁木 庄一	蟹原 亮子
毛 賀	飯ヶ濱安司	松島 貴光		岩下 要司	平澤 昭彦	木下 裕介	宮内 靖敬
常盤台	佐藤 一志			土屋 雄一	長野 善光	村澤 城治	松下 孝一

館長委嘱				
文化	◎熊谷 吏花	○森本 浩之	○三浦 智生	塩澤りえ子
	酒井 和久	前沢 和江	竹内 佳史	田中 篤志
スポーツ	◎藤本 亮直	○田中 優喜	○平澤みどり	浅井 晃
	片桐 雅美	田口 孝俊	※前川 正博	※塩澤 郁子
広報	◎棚田 博士	○小笠原哲也	○木下 知代	松原 倫子
	伊藤 秀夫	平栗 猛	宮川 成彦	
総務企画	◎伊藤 俊光	○宮下 伸一	○片桐 眞樹	佐々木咲子
	市瀬 正二	酒井 成彦		

◎委員長
○副委員長
※松尾地区推薦
スポーツ推進委員

総務企画委員会

公民館活動 始まるよー



館長委嘱委員長 伊藤俊光(城)



館長委嘱 副委員長 三浦智生(毛賀)



館長委嘱 副委員長 森本浩之(上溝)



館長委嘱 委員長 熊谷吏花(八幡町)

文化委員会



館長委嘱 委員 酒井成彦(上溝)



館長委嘱 委員 市瀬正二(毛賀)



館長委嘱 委員 佐々木咲子(清水)



館長委嘱 副委員長 宮下伸一(上溝)



館長委嘱 副委員長 片桐眞樹(城)



分館選出 委員 木下正之(水城)



分館選出 委員 片桐慶蔵(久井)



分館選出 委員 松山良子(上溝)



館長委嘱 委員 田中篤志(明)



館長委嘱 委員 竹内佳史(清水)



館長委嘱 委員 前沢和江(新井)



館長委嘱 委員 酒井和久(常盤台)



館長委嘱 委員 塩澤りえ子(水城)



分館選出 委員 平澤昭彦(毛賀)



分館選出 委員 浅井 晃(代田)



分館選出 委員 中島敦子(八幡町)



分館選出 委員 竹村 隆(城)



分館選出 委員 代田孝一(清水)



分館選出 委員 今井守洋(明)



分館選出 委員 宮澤健蔵(寺所)



分館選出 委員 谷口広登(新井)



館長委嘱 委員 前川正博(寺所)



館長委嘱 委員 田口孝俊(城)



館長委嘱 委員 片桐雅美(常盤台)



館長委嘱 委員 浅井 晃(代田)



館長委嘱 副委員長 平澤みどり(城)



館長委嘱 副委員長 田中優喜(明)

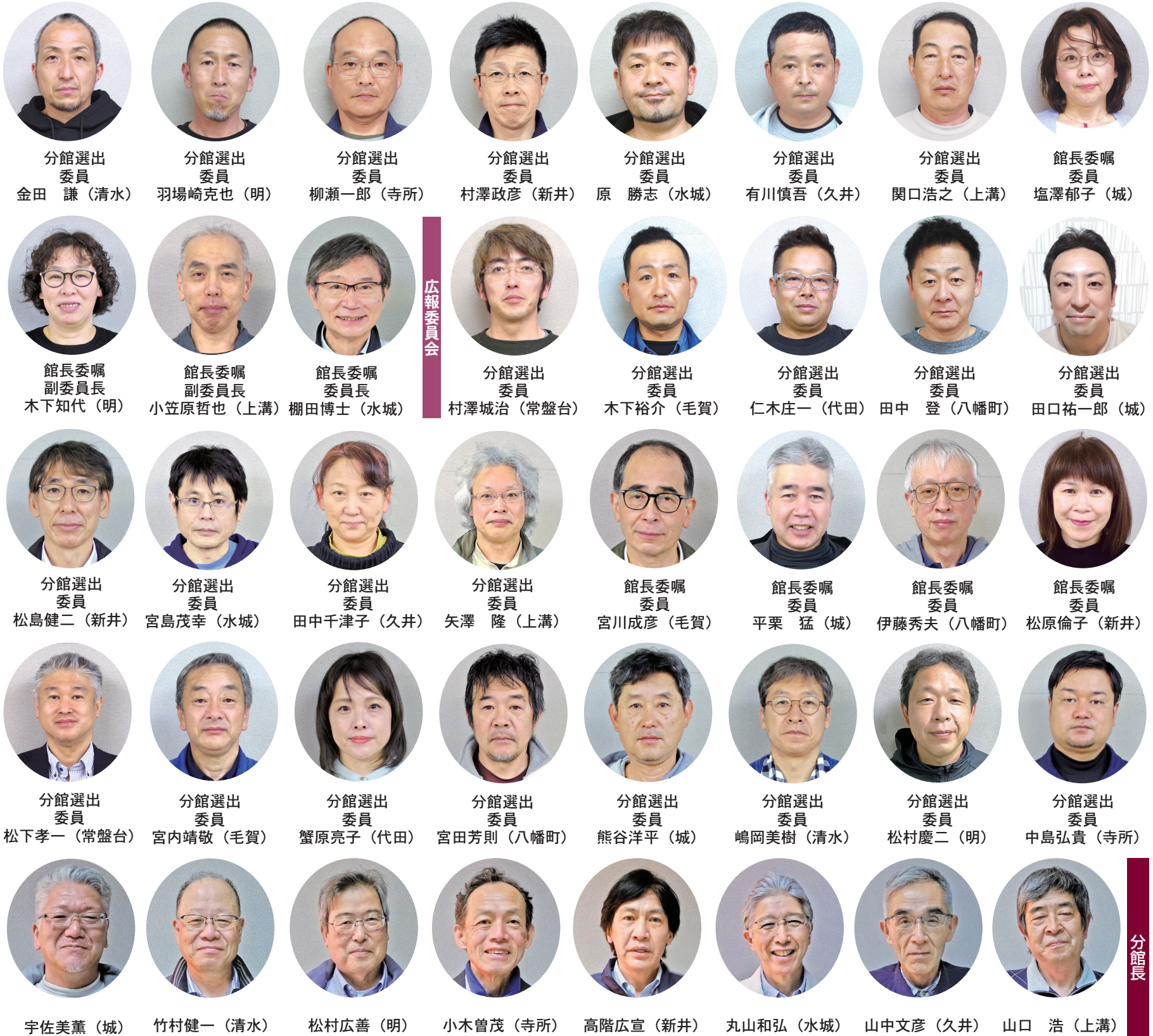


館長委嘱 委員長 藤本亮直(城)

スポーツ委員会



分館選出 委員 長野善光(常盤台)



「まさか」の館長職を受けてから2期4年が過ぎました。振り返れば多くの人と出会い、励まし助け合い、成し得た喜びは何物にも替え難い大きな財産でした。本当に楽しかった。歴史に残る今回のコロナ禍は、公民館専門委員の皆さん、各地区の委員の皆さんにも予想以上の負担をお掛けしました。心より「お世話になりました。ありがとうございました」と感謝申し上げます。

退職して早くも2ヶ月が過ぎました。山や川で遊び、畑にいる時間も増えた中で、ボートとアリの巣を眺めていました。どのアリも



下條啓市

館長退任のあいさつ
お世話になりました

「まさか」の館長職を受けてから2期4年が過ぎました。振り返れば多くの人と出会い、励まし助け合い、成し得た喜びは何物にも替え難い大きな財産でした。本当に楽しかった。歴史に残る今回のコロナ禍は、公民館専門委員の皆さん、各地区の委員の皆さんにも予想以上の負担をお掛けしました。心より「お世話になりました。ありがとうございました」と感謝申し上げます。

退職して早くも2ヶ月が過ぎました。山や川で遊び、畑にいる時間も増えた中で、ボートとアリの巣を眺めていました。どのアリも



亀井裕太郎

どうぞよろしく
お願いいたします



佐藤一志 (常盤台) 分館長会副会長
飯ヶ濱安司 (毛賀) 分館長会会長
大島幸司 (代田)
和地治男 (八幡町)

5月14日に松尾小学校体育館で、分館役員対象のニュースポーツ体験会が行われた。

今年、ボッチャの他に、新しい競技モルックのルール説明と実践があった。モルックとは、フィラメント伝統のキックというゲームを基に開発された、老若男女が楽しむことができるニュースポーツである。

ルールは、数字の書かれた12本のスキットルという木の棒を、モルックという

また、体験会の前半はボッチャの説明と実践を行った。経験者も多くなり、それぞれのチームで作戦を立てながら、最後まで勝負が分らない展開が多く、楽しみながらゲームを進めていた。

参加者は「モルックがなかなか狙ったところに行かず難しいが楽しかった」「計算しながら投げるので頭を使う。頭の体操になった」「ゲーム性があり、楽しかった」など好評だった。

木の棒で倒していき、先に50点取ったチームが勝ちとなる。また50点を越えてしまつと25点まで減点されるため、終盤は一投ごとに盛り上がる。

今回はルール説明の後、段ボールで作られた道具でルールを確認しながら実践を行った。最初は戸惑いながらゲームを進行していたが、次第に笑顔が増え笑い声もあがり、楽しく競技を進めていた。



50点ぴったりを狙って

ニュースポーツ体験会

一年生を迎える会 新型コロナ落ち着き各地区で開催

久井区

5月14日、小学校PTAが「一年生を迎える会」を久井集会所で行った。久井区は松尾の中でも戸数・人数が一番少ない地区であるが、今年は4人の新1年生を迎えた。新入生は緊張した面持ちで自己紹介を一人ずつ上手に行った。川上健一PTA支部長は



かわいい新1年生

「少人数であることも長所ととらえ、学年問わず友だちになれるように楽しく活動していきたい」とあいさつの中で話した。

5月14日、毛賀区民会館で小学校PTA毛賀支部の1年生を迎える会が行われ

毛賀区

た。今年の1年生14人中11人が参加。上級生を前に、緊張しながらも自己紹介が出来た。来賓祝辞の後レクリエーションに移り、ステージ上に並べてある景品をくじ引きでゲットしようと楽しみにくじを引いた。1年生は、上級生の番になると何が当たるか気になる様子で、ステージ上を眺めていた。楽しく過ごした時間はあっという間に過ぎ、図書カードや鉛筆の入った袋をもらい喜んで帰路についた。中にはもらった景品を会場に落として行き、PTA役員が慌てて追いかけて行く姿もあった。最後に6年生と役員が会



上級生の前でちょっぴり緊張

場の清掃を行い終了した。水野和宏支部長は、無事終わりほっとした表情をみせた。

代田区 歩こう会

5月21日、「歩こう会」が行われ、25度を超える夏日の中、老若男女あわせて60人が参加し親睦を深めた。



「歩こう会」は区の役員がコースを考え企画し、参加者を募る遠足で、区の恒例行事となっている。今年度は代田公民館を出発し、オークラボウル（東中央通り）まで歩き、ボウリング大会。ボウリングを楽しん

だ後は矢高公園まで歩き、昼食を取り代田へ戻るといふコース。ボウリング大会は平松正好前区長の始球式から始まり各レーン盛り上がった。矢高公園では木陰にシートを敷き弁当を食べ、寝転んで休憩をしたり、子供たちは遊具で遊んだり思い思いに過ごした。参加者たちは「良い天気です区の皆と話しながら楽しい時を過ごすことができました」と感想を語った。遠山昭仁副区長は「これまでコロナ禍にあり、区の行事も難しい状況だったが、今年また変わらず開催できて嬉しい。今回は歩くだけでなくボウリング

マレットゴルフ

清水区

5月28日、マレットゴルフ大会が開催された。当初は、伍組対抗での計画だったが、参加者が少なかったため、30人余りによる年齢別の個人戦として、18ホールで競われた。

林間の木陰に天竜川からの爽やかな風が吹き、小鳥たちのさえずりの中、名プレー珍プレーに歓声が



ボールの行方は？

新井区

台風明けの開催

大会が6月4日行われた。2日前の台風でコースに泥が入り中止かと思われたが、前日松尾マレットゴルフ同好会の協力があ

好みに恵まれ ニュースポーツ

明区

幅広い世代が熱い戦い 5月21日に松尾小学校グラウンドで、伍組対抗ニュースポーツ（ペタンク）大会が行われた。

今年度は21組合38チームが参加し、子供から高齢者まで多くの区民が楽しんだ。11ブロックに分かれて予選を行い、予選を勝ち抜いた11チームが決勝トーナメントへと進み、優勝を目指して熱戦を繰り広げた。松村広善分館長は「天候にも恵まれ、多くの皆さんに参加していただき、親睦を深めることができ良かった」と話した。



それっ！

常盤台区

五月晴れに輝く鉄球！

5月28日、分館主催による親睦スポーツ（ペタンク）大会が県の矢高グラウンドで行われた。当日は参加者約90人が組合毎24チームに分かれ、5月としては暑い日であったが、それに負けないうくらい熱い戦いが繰り広げられた。子供から高齢者まで楽しめる競技とあって、初めて参加する人もいれば狙った的やボールに当てる強者までレベルは様々。ミスは励まし合い、ナイスポーは互いに喜ぶ姿が見られ、参加者の笑顔や歓声が絶えない大会となった。



ぼくだってできるんだに

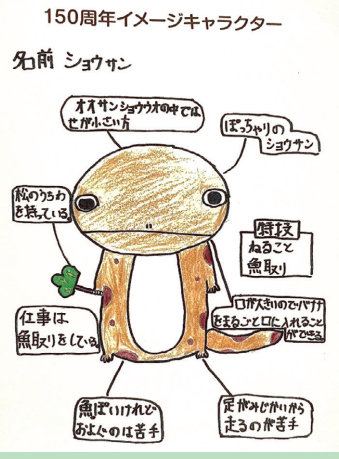
別に18ホール分が使用できることとなった。当日の参加者は39人と新型コロナの前と比較すると大変少ないが、過ごしやすいつ天候の中、参加者は一打一打を楽しみながらプレーしていた。男性部門で優勝した11番組池沼竜生さんは「毎日やるとるもんで、普段通りのプレーができた」女性部門で優勝した12番組中島久



はいれ！

「ショウサン」って知ってる？

松尾小学校開校150周年を記念してイメージキャラクター「ショウサン」が誕生していたことをご存知かな？ 昨年度の6年1組の児童全員でイメージキャラクターを考案、3つほど候補をあげ、全校児童に投票を呼びかけて一番多かったのが「ショウサン」。松尾小学校といえ「オオサンショウウオ」。サンショウウオのサンショウを引っくり返してショウサン。この「ショウサン」は、今年度卒業生に引っくり返してショウサンだそう。一見グロテスクな実物でも可愛くユニークなキャラクターに変身させ、手には松尾小学校の校章を棒の先に付けて親近感が湧いてく



うかとの声が上がっている。着ぐるみにして松尾公民館文化祭のアイドルにしようという話が湧き上がりつつある。

ふれあいひろば

*明区御神田 6月4日、5、6年生が御神田のお田植えをした。



*分館交流 6月25日、各分館チームが参加する分館交流ブロックと自由にチームを組んで参加できるふれあいブロックの2ブロック制で、第9回分館交流ふらばるバ

松尾図書館
(公民館2階)
開館日 水曜 午後1～5時
土曜 午前10～午後5時
日曜 午後1～5時
本のリクエストも受け付けています。

松尾地区HPができました！
6月25日、空気圧による空き缶つぶしと吸い込まれる卵のサイエンスショーを行った。
*松尾サイエンススクール
レリー大会が開催された。



随時更新しています！